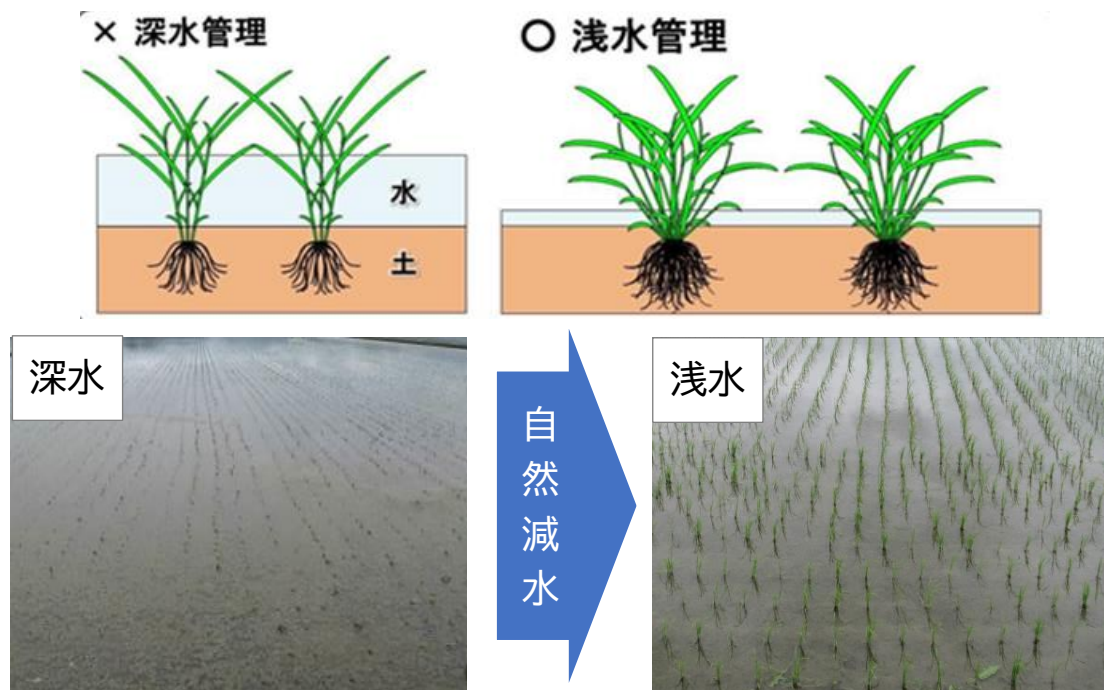


浅水管理で活着を促進しましょう！

移植後3～4週間は**浅水**(水深 3cm程度)で田面を露出させないようにしながら、活着を促進させましょう。

深水管理をすると、地温と水温が上昇せず、分げつが増えない原因になります。浅水管理になっているか実際に水深を確認しましょう。また、深水になっている場合は、河川の汚濁を防止するため、原則として自然減水を行いましょう。



【除草剤の効果を最大限発揮させるには】

一般に水稻用除草剤は、散布後、有効成分が水中に溶け出し、水田土壌の表層に処理層を形成することで除草効果を発揮します。散布後は止水し、水田外への成分の流出を防ぐことで、除草効果を安定させることができます。

特に**散布後7日間**は落水、かけ流しをしない事が重要です。